

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	義仲関連ブックレット作成
事業主体 (連絡先)	木曾町 総務課 (0264-22-4280)
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,583,780円 (うち支援金: 734,000円)

事業内容

- 町の広報紙に掲載していた漫画家の西川かおり先生作の木曾義仲四コマ漫画を活用して、作者の解説や平家物語の原文等で説明し、漫画という親しみやすいツールを使ってブックレットを作成。(1,000冊)
- 日義中学校の全校生徒へ講演会を開催
12月13日 約56名
- 義仲館を会場に一般向けの学習会を開催
12月15日 約12名



【作成した冊子と講演会の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 4コマ漫画の解説や年表を加えることで、内容を一歩深掘りできる構成となりました。
- 中学生向けの講演会は作者の先生から人生経験のお話も交え講演いただき、「地元の武将を格好よく描いてもらえてうれしい」と感想をいただいた。
- 一般向けの学習会は観光関係の方が多く、地元の伝承や普段お客様にお話ししている内容などを先生と交互にお話ししながら行いました。義仲館へ来るのが初めての方が約半分を占めたことは地元への関心が高まっていると考えられる。

【目標・ねらい】

- ①詳しく分かりやすい冊子の作成
- ②講演会・学習会の開催
- ③義仲館入場者数増加

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度は作成した冊子を利用した講座や事業が出来なかった。次年度以降に冊子を利用した講座の開催や、冊子の電子化についても検討していきたい。

大河ドラマの放映をしている様に、今後も木曾義仲や巴御前、木曾四天王の武将に注目が集まると考えられる。冊子を通して普及活動を積極的に進めたい。

※自己評価【B】

【理由】

冊子の内容を作者の方と打ち合わせ、年表やすごろくマップなど漫画以外の要素も含め製作することができた。学習会はコロナ禍もあり回数を減らし開催した。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある